

令和2年10月19日

京都労働局  
職業安定部 訓練室 御中

令和2年度上半期

訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業

アンケート調査報告書

オムロン エキスパートリンク株式会社

## 【アンケート調査報告】

この度は「訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業」への参画の機会をいただき、誠にありがとうございます。

本委託事業の一つの柱である「ジョブ・カード活用効果分析業務」に関し、事業上半期(平成31年4月～令和1年9月)の集計および分析結果をご報告申し上げます。

次項以降にアンケート集計表と設問ごとの結果グラフ、分析報告を記載させていただいておりますので、よろしくお願い申し上げます。

- 調査目的 : ジョブ・カード作成支援後に、「訓練受講前のキャリアコンサルティングに関するアンケート」を配布して、相談者本人の主観による意識変化、満足度等を把握する
- 集計期間 : 令和2年4月1日～令和2年9月30日
- 実施対象 : 訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援キャリアコンサルティングにおいてジョブ・カード作成支援が完了した相談者を対象に実施
- 調査方法 : キャリアコンサルティング終了後、所定のアンケート用紙を手交しアンケート協力を要請。無記名にて記入いただき、その場で担当キャリアコンサルタントが回収し、毎月末に集計  
※アンケートの一部項目は毎月の補足報告書においてご報告致しております。

### ■ 回収者内訳

箇所名	烏丸御池	京都七条	JPHWC	伏見	舞鶴		合計
回収数	357	348	220	173	1		1,099
占有率	32.5%	31.7%	20.0%	15.7%	0.1%		100.0%

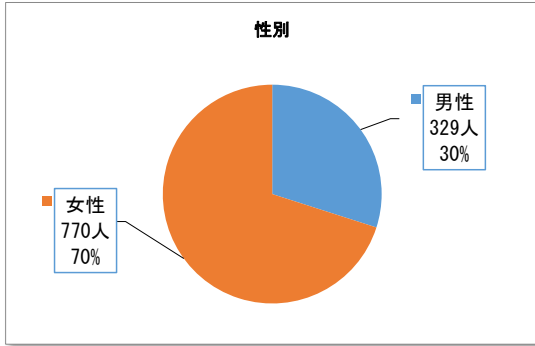
第一四半期の回収率100%に届きませんでしたが、第二四半期は100%の方にアンケートにご協力頂き回収することができました。その結果、合計1,099名の相談者よりアンケートを回収し、そのご意見感想を今回の報告書に反映することが出来たものと考えます。回収者の箇所別内訳は上記のとおりで烏丸御池、次いで七条、京都ジョブパーク、伏見の順となりました。下半期は専門実践教育訓練を中心とした巡回ハローワークでの相談も増えるものと思われます。

上半期アンケート集計(R2. 4月～R2. 9月分)

(単位:人)

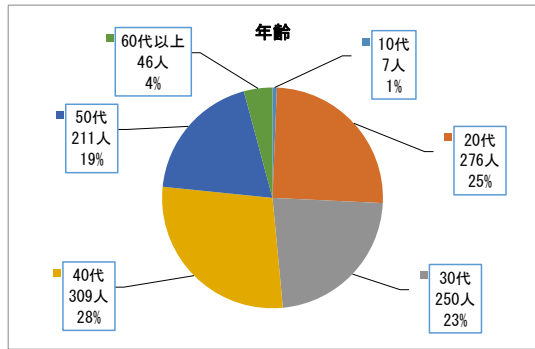
質問内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計		
性別	① 男性	70	41	54	47	49	68	329人		
	② 女性	148	73	104	120	163	162	770人		
年齢	① 10代	1	1	2	2	0	1	7人		
	② 20代	63	25	25	43	56	64	276人		
	③ 30代	48	27	44	35	44	52	250人		
	④ 40代	56	27	37	49	68	72	309人		
	⑤ 50代	41	28	39	31	38	34	211人		
	⑥ 60代以上	9	6	11	7	6	7	46人		
問1	(1) 訓練内容	① 専門実践	59	37	57	43	45	48	289人	
		② 一般教育	2	0	2	3	3	7	17人	
		③ 雇用型	0	0	0	0	0	0	0人	
		④ デュアル	5	2	2	3	5	10	27人	
		⑤ 長期高度	0	0	0	0	0	0	0人	
		⑥ 公共長期以外	131	29	49	88	131	128	556人	
		⑦ 求職者支援	21	44	48	30	26	35	204人	
		⑧ その他	0	2	0	3	2	2	9人	
	(2) 相談回数	① 1回	215	113	151	163	211	230	1083人	
		② 2回	2	1	7	4	1	0	15人	
		③ 3回以上	1	0	0	0	0	0	1人	
	問2	(1) HW タイミング	① 適切	196	102	145	159	198	205	1005人
			② もっと早く	11	6	7	4	11	15	54人
			③ どちらとも言えない	11	6	6	4	3	8	38人
(2) HW 説明		① 説明十分	187	101	142	152	187	213	982人	
		② 説明不足	15	3	3	8	14	7	50人	
		③ 説明無し	15	10	13	7	11	9	65人	
問3	(1) サービス の内容	① 役に立った	207	112	153	162	204	221	1059人	
		② まあまあ役に立った	10	2	5	3	8	9	37人	
		③ あまり役に立たなかった	0	0	0	2	0	0	2人	
		④ 役に立たなかった	1	0	0	0	0	0	1人	
	(2) 役に 立った点	① 訓練受講の目的が明確になった	66	35	38	34	57	57	287人	
		② キャリア形成の方向性を整理できた	111	64	91	104	123	133	626人	
		③ 訓練受講に対する意欲が向上	31	13	21	24	25	33	147人	
		④ その他(※別紙参照)	9	1	8	5	8	7	38人	
	(3) 意義	① 棚卸しにより自分の考えが整理できた	90	49	53	51	79	89	411人	
		② 就業に関する目標・希望を明確化できた	74	35	60	67	80	78	394人	
		③ 中長期的なキャリアを考えるきっかけ	26	15	30	30	28	33	162人	
		④ 能力開発の必要性を再認識	24	11	14	15	23	24	111人	
		⑤ 特に意義を感じなかった	3	2	0	3	1	5	14人	
		⑥ その他(※別紙参照)	1	2	1	1	2	1	8人	
(4)	自由(※別紙参照)	83	51	56	65	69	76	400人		
問4	(1) 役に立 たな かった 理由	① 有益な情報が得られなかった	0	0	0	0	0	0	0人	
		② 希望する職種に関する知識がなかった	0	0	0	0	0	0	0人	
		③ 有益な助言がなかった	1	0	0	1	0	0	2人	
		④ その他	0	0	0	1	0	0	1人	
	(2)	自由(※別紙参照)	0	0	0	0	0	0	0人	
アンケート回収人数		218	114	158	167	212	230	1099人		
JC作成支援件数		224	115	161	167	212	230	1109人		
アンケート回収率		97.3%	99.1%	98.1%	100.0%	100.0%	100.0%	99.1%		

## 性別



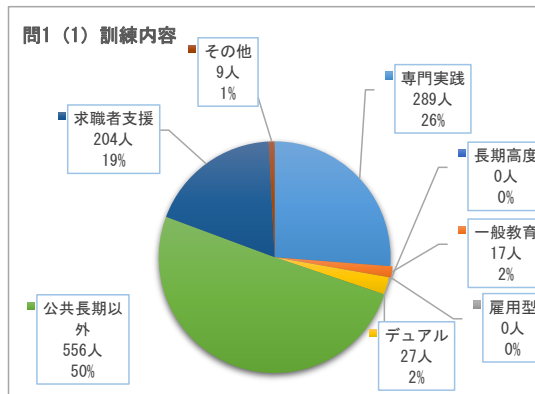
男女比はちょうど7:3となりました。女性が7割を占めるのは、訓練志向が女性のほうが高いためと思われます。相談記録から特徴的なことは、男女とも非正規雇用から正規雇用を目指したり、転職を繰り返す方が、定着し長く働ける事を目標とされているケースが多くみられます。特に7月以降は男女・正規非正規に関わらず、新型コロナの影響による事業縮小、雇い止めによる離職が多くみられます。

## 年齢



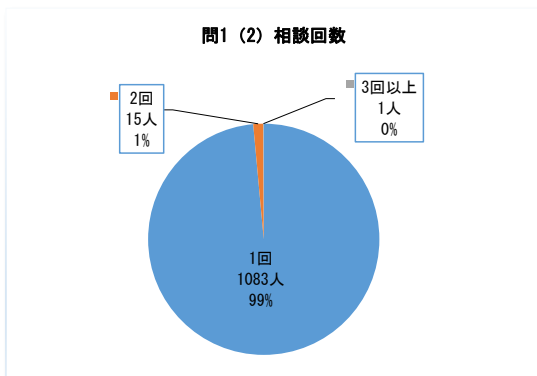
年齢の中心は30代～40代で合わせて50%を超えていますが、20代が25%と4分の1を占めており、また50代～60代の中高年層も併せて25%となり、同じ比率となっています。特徴的なことは年代を超えて新型コロナの影響による離職者が顕著になっており、訓練受講を希望する動きが増えてきています。

## 問1(1) 希望する訓練の内容は



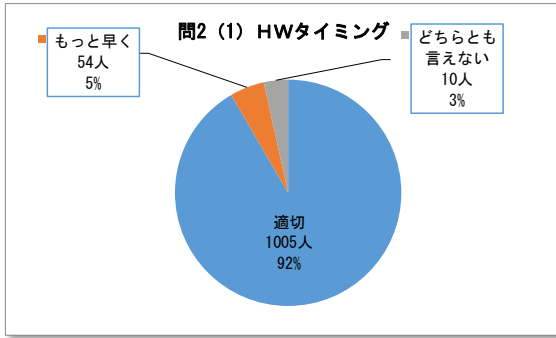
従来4月開講がほとんどであった専門実践教育訓練が実務者研修、キャリアコンサルタントなどの講座が毎月実施される影響もあり26%と飛躍的に伸びています。公共訓練(長期高度人材育成コースを除く)は新型コロナウィルスの影響もあり6月以降の訓練が一時中止になった事が大きく影響し50%と大幅に減少(対前年比)することとなりました。次いで求職者支援訓練19%と続きます。下半期は4月開講を中心とした、ジョブ・カード必須訓練である専門実践教育訓練、特定一般教育訓練、長期高度人材育成コースの相談者の増加が見込まれますが、公共訓練も再開され増加が見込まれます。

## 問1(2) 本サービスにおける相談終了までの回数



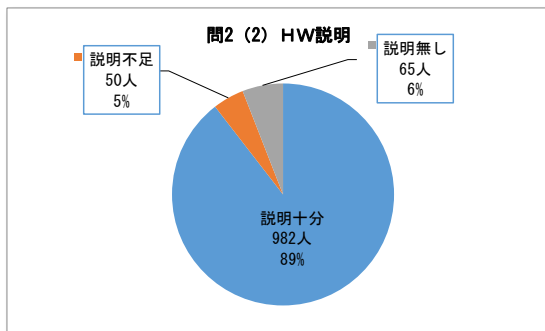
99%の方が、1回でジョブ・カード作成完了となっています。次いで2回の方が1%となりました。3回以上と長期化するケースは1名のみでした。相談記録から面談前の準備状況(ジョブ・カード各項目作成記入率)により面談回数が左右されることが多くなると判断されます。ジョブ・カード記入方法についてハローワーク窓口での案内はもちろん、予約受付時の説明も有効であったと考えます。引き続き努力し1回での完了を目指します。

### 問2(1) 本サービスの利用を促すタイミングは適切でしたか



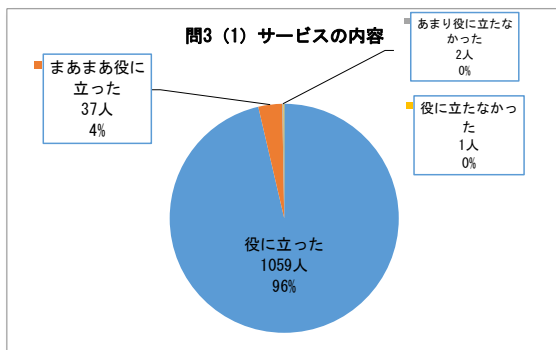
誘導のタイミングでは約9割の方が適切とされており、特に問題なくキャリアコンサルティングに結びついたものと思います。自由記述の中から、こんな良い制度であれば早く知りたかったとの意見もいただきました。

### 問2(2) 民間事業者の行うサービスであることなどの説明



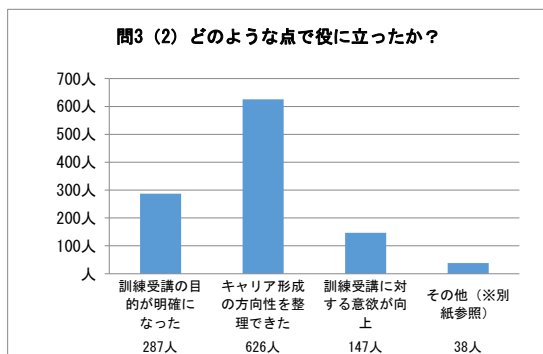
約9割弱の方が説明十分と回答されていますが、一方説明不足、説明なしとの回答も1割程度存在しますが、弊社への電話予約誘導の際や、ハローワーク窓口で直接誘導いただく場合にも、必ず案内頂いており相談者による認識の違いではないかと考えられますが、さらに説明に努めます。

### 問3(1) キャリアコンサルタントの支援は役に立ちましたか



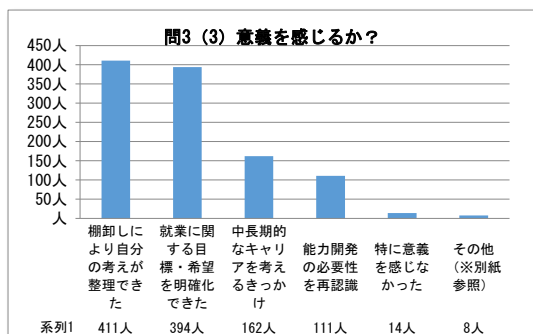
役に立った96%、まあまあ役に立った4%と合わせてほぼ100%の方に肯定的な回答を得ることが出来ました。しかしながら4と7月に合計で1%未満ですが、あまり役に立たなかった2人、役に立たなかった1名と合計3名の方が否定的な感想でした。今後の課題と捉えています。相談記録から相談前はジョブ・カード作成に関し否定的(わかりにくい、面倒だなど)な意見をもった方も多いようですが、相談後の感想はからは受けて良かったとの、気持ちの変化も数多く見受けられます。

### 問3(2) キャリアコンサルタントの支援はどのような点で役立ちましたか



「キャリア形成の方向性を整理」との方が一番多く、将来的なキャリアプランなど中長期的な展望に役立ったものと思います。次いで「訓練受講の目的が明確になった」・「訓練受講に対する意欲が向上」との訓練受講に関するものが多く直近の短期的な目標の明確化や意欲の向上が図れたものと考えます。アンケートが単一回答を求めるものであることから、実際には複数回答も多いものと推察されます。

### 問3(3) 職業訓練前に作成することの意義を感じますか



柳卸しにより自分の考えが整理できたと就業に関する目標・希望を明確化できたが、ほぼ同数となりました。様式2と、様式1-1の整理による効果が大きかったものと思われます。この二項目で73%と大半を占めています。一方で残念ながら、意義を感じない方も14名(1.3%)と少ないながらもおられ、反省するとともに今後の改善へ向け努力致します。

### 問3(4) 自由記述(その他要望があれば教えてください)

#### 【相談時間・予約に関する事など】

予約が取りにくかったので相談窓口を増員してほしい。土日の相談があれば(毎週出なくても・社会人限定でも)ありがたい。地方のハローワークでの相談もあればありがたい、などの要望がありました。

#### 【相談のタイミング、予約に関する事】

職業訓練以外にも希望者には作成するのが良い(失業保険受給手続き時など)、求職活動を始めてすぐ利用したかった。学生の頃にこのような相談が出来れば職の幅が広がった、などの早めに受講したかったとの要望がありました。

#### 【ジョブ・カード様式・Webサイトに関する事】

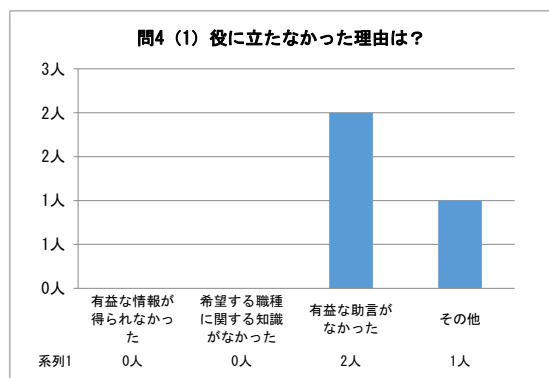
記入例が冊子にあればよかった。JC作成のための参考資料(サンプルPDF)を充実してほしい。Webサイトの操作性の向上、ジョブ・カードと求職書類の統一化をしてほしい、などの要望がありました。

#### 【その他】

キャリア相談で来る人と給付金申請の為に来る人では異なるニーズを持っているので異なる方法で対応してほしい、もっと相談時間が欲しかったなどの要望がありました。

上記のような要望がありました。記入の大半が本事業に対する謝辞や感想が圧倒的に多く、大きな問題点はないものと考えます。

### 問4(1) 役に立たなかった理由を教えてください



役に立たなかった理由としては、有益な助言がなかったとの回答が2名、その他が1名でしたが、その他の理由を選ばれた方の内容記述がなかった為、詳細は不明です。あくまでも相談の主旨は相談者の自己決定を支援することではありますが、反省点を真摯に受け止め、今後に活かしたいと思います。引き続き努力致します。

## 総 括

キャリアコンサルティングを受けて頂いた方の感想としては、キャリアコンサルタントと対話することが、「役に立った」、「まあまあ役に立った」とほぼ100%の方に肯定的なご意見を頂くことができました。アンケート結果からも訓練窓口での職員様からの適切なタイミングでの誘導のおかげもあり、相談者のみなさんに本事業を有益にご利用いただけたものと考えております。

自由記述の内容から大きく三つのポイントが感じられました。①自己理解に関する事:「自分では気づいていない自分の特性が分かった」「思った以上の自分の強みが発見できました」②気持ちの整理:「自分の中でもややしていた事が明確になり再確認することができた」「応募書類の作成で悩んでいたことが今回の支援で光明が見えてきた」「前職でのうやむやな気持ちが少しはれた」③訓練受講意欲向上:「今から三か月の訓練を思うと尻込みする所もありましたが、覚悟ができ、前向きに取り組む気持ちになれた」など大変嬉しい具体的なメリットもお聞きすることができ、本事業を有効に活用いただけたものと考えます。一方ジョブ・カード作成の意義については特に意義を感じなかったとの否定的な声も少ないながらも、今後への課題とらえ改善に取り組めます。

下半期については専門実践教育訓練、特定一般教育訓練、長期高度人材育成コース等の受講希望者の増加が見込まれます。今回の改善点については、真摯に受け止め、より一層効果のあるジョブ・カード作成支援に取り組んでまいります。